



帯広東ロータリー・クラブ会報

[2013-2014年度]

会長/梶川 融 幹事/高田 進 会報編集 メディア委員長/大塚 正昭

■創立: 1984年6月15日 ■認 証: 1984年6月18日 ■例会日: 毎週火曜日 12:30~13:30

■事務局: 〒080-0013 北海道帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel(0155)25-7347 ■例会場所: 帯広ワシントンホテル Tel(0155)23-5111

創立30周年記念日まで あと145日 創立30周年記念実行委員

第1412回例会 (2014年1月21日※ 於帯広ワシントンホテル)

- ◎起 立 益子 S A A
- ◎友情の握手 益子 S A A
- ◎点 鐘 梶川 会 長
- ◎開会宣言 益子 S A A

ロータリーソング

それこそロータリー



場所 ホテル日航ノースランド帯広
講師 (有)ゴアヘッドジャパン 取締役

小田島祐一 様

*帯広東RCは2月18日(火)の繰り上げ例会と致します。

③例会終了後、定例理事会を開催致します。

会長挨拶

梶川会長

外は好天が続いていますが、寒さは寒に入り一段と厳しさを増しています。例年になく雪のない状況が続いており心配な一面もあります。

今後の天気が大変気になる所です。

今週は「ロータリーの友」の抜粋記事を紹介します。

2630地区高山中央RCが親子体験「春慶塗とマイ箸造り教室」です。夏休みを利用して中高生による物作り体験、親子の会話と地元の産業である春慶塗を体験することで、地元の伝統工芸の凄さと将来の後継者育成の一環として行われたとの事ですが、自分たちが体験することで物造りの大切さを理解するひと時であったと書かれており、戦後の日本が物造りを通じ世界に躍進してきた事が思い起こされました。



ニコニコ献金

佐藤(基)親睦委員

- 梶川会長 天気にニコニコします。
- 高田幹事 ポールハリスの表彰を頂きました。
- 鎌田国際奉仕委員長 今日のプログラムは国際奉仕委員会です。
- 森会員 ニコニコします。
- 大塚会員 先週14日は、台湾旅行(サイクリング)を楽しんできました。
- 曾根会員 新年交礼会のじゃんけんゲームで景品を頂きました。遅くなりましたがお礼申し上げます。合わせて、息子が1月11日にハワイで挙式いたしました。便乗して私も少し遊んでまいりましたのでニコニコします。
- 吉村会員 15日の勝毎に大きな顔が掲載されたようなのでニコニコします。
- 益子会員 寒さもピーク、あとは春を待つだけ。皆さま、風邪にはご注意ください！！
- 阿部会員 一番寒い時期になりました。風邪をひかない様気をつけて下さい。
- 城戸親睦委員長 ニコニコします。



会務報告

高田幹事

- ①帯広東RC 2月11日(火)は祝日のため休会と致します。
- ②帯広5RC・芽室RC・音更RC 合同例会開催のご案内
日時 平成26年2月12日(水)
午後0時15分
11時45分より昼食



出席報告

加藤(昭)出席委員長

1/7 会員数38(内出席免除15)
計算に用いる会員数35
当日出席者27

出席率 82.9%
1/21 出席者24



プログラム

国際奉仕・ロータリー財団委員会

【ロータリー財団活動】

鎌田 国際奉仕・ロータリー財団委員長
ポールハリスフェロー表彰



井上 理会員 1回目 高田 進会員 1回目
上野敏郎会員 3回目 西田重人会員 3回目

財団の歴史は1917年にアーチクランフR I会長の提唱で「世界でよい事をしよう」という事で基金の設置が提案され、国際ロータリーの独立機関としてロータリー財団ができております。R Iは人頭分担金で組織運営をしていますが、ロータリー財団は寄付金を運用し、運用収益を以て組織運営をしており、違いが解る事と思います。

また、寄付には年次寄付（「毎年あなたも100ドルを」）、恒久基金寄付、使途指定寄付（ポリオ・プラス基金など）が主なもので、年次寄付は3年後に全額が戻され地区財団活動資金（D D F）50%と国際財団活動資金（W F）50%

分けられ、D D Fは地区で使途を決める事ができ、クラブが実施する奉仕プロジェクトに利用することができます。恒久基金は、財団活動を安定的に行うため元金（寄付金）は使用せず運用益の一部を財団活動に使われます。

寄付は「シェア」「国際財団活動資金」「ロータリー平和センター」「重点分野」のいずれかを選んで寄付することができます。シェアを選択した場合は、運用益の半分が地区財団活動資金（D D F）として還元されますが、その他は指定した使途だけに使われます。また、寄付者が恒久基金に2万5千ドル以上寄付することで「冠名基金」を設立することができます。使途指定寄付はポリオ・プラスのように使途指定された活動に使われます。

これらの寄付に対して感謝の意を伝える認証制度があります。年次基金やポリオ・プラスにU S \$ 換算1000ドルで「ポール・ハリス・フェロー」となり、認証状とピンが送られます。

また、寄付額が大きくなると「マルチプルポールハリスフェロー」や「大口寄付者」となっていきます。恒久基金に1000ドル以上の寄付を行うと「ベネファクター」になります。

皆さんも、葎本ガバナーが『「毎年あなたも100ドルを」年次寄付をしてちょっといい気分になりませんか』を実践してみませんか。後ほど、個々に現在までの実績をご案内しますのでご協力宜しくお願い致します。

◎閉会宣言

益子S A A

次週プログラム予定

1月28日(火)「会員卓話」
(会員増強・ロータリー情報委員会)